

(様式第2号)

事業所名 グループホームきたがた湖山亭

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 27 年 3 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	施錠により利用者の不安等心理的影響を及ぼす可能性がある。	日中は玄関の開錠を行う	◎2月27日(金)にカンファレンスを行い、3月1日(日)より 13:00(遅出出勤時~16:30(早出退出時)まで開錠を行う事とする。 また、3ヶ月程度様子観察を行い、再検討し徐々に日中の開錠時間を延長する。 最大10:00~17:30までを目標とする。 ◎玄関へ行かれる際は、さり気なく見守る。	6ヶ月
2	49	戸外の行きたいところへ出かけている利用者は2/3程で全員ではない。行かれていない方の想いは引き出せていないのではないか。	1人ひとりの想いに沿った外出支援を行う。	◎天気の良い日は、日勤2のスタッフが日頃出掛ける事が少ない利用者を誘って個別の関わりを行う。その中で希望等を引き出し、情報の共有を図る。	目標達成しても継続して行う。
3	2、20	こちらから地域へ出向くことが多く、たまにしか尋ねて来られない。増えると、利用者のやり甲斐も増える。	地域の人が寄りやすい環境づくりを行う。	◎まずは玄関の開錠。 ◎行事の案内やまたはお茶会へのお誘いを行う。	目標達成しても継続して行う。
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。